

1 学力向上推進計画



1 全体構想図



2 目標

(1) 学力向上推進目標

全校体制で組織的に学校課題に取り組み、「確かな学力」を向上させ、「生きる力」を育む。

(2) 総括目標

生徒の学力を全国水準までに高める。

(3) 推進目標

○令和4年度県学力到達度調査の平均が、県平均を上回るようにする。

○令和4年度諸学力調査において、正答率30%未満と無解答率を前年度よりも減少させる。

○令和5年度全国学力・学習状況調査において、全国平均まで向上させる。

3 基本方針

(1) 生きる力の基盤となる基礎的・基本的な知識・理解の確実な習得と思考力・判断力・表現力の育成を図る。

(2) 目的意識と目標を持ち、自発的・意欲的に学ぶ態度の育成を図る。

(3) 学習に向かう基本的な姿勢の育成を図り、学ぶことの習慣化を図る。

(4) 健康と体力の向上に努め、強い意志力の育成を図る。

(5) 開かれた学校を目指し、学校、家庭、地域社会が一体となった取組を推進する。

(6) 自然体験や伝統文化行事等への関わりを通して、地域を愛する心を育成する。

4 推進の視点

(1) 全職員が学校経営に参画し、その特性や技能・創意を生かし、協働体制で教育目標の具現化に努める。

(2) 目標管理システムを構築し、学力向上マネジメントによる教育活動の着実な推進を図る。

(3) 授業力の向上を目指し、全教師による公開授業や研究授業、授業研究会を通じた校内研修を充実させ、学習指導の工夫・改善を図る。

(4) 保護者や地域との連携を密にし、地域教育資源を有効に活用して教育活動を充実させる。